

Title	語文 第40輯 編集後記/投稿規定/奥付
Author(s)	
Citation	語文. 1982, 40
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/68700
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

編集後記

- ▽ 本輯は国語学の論考を中心にまとめることになり、たびたび講師として御出で頂いた田中章夫先生から御高論を頂くことが出来た。
- ▽ 山根木忠勝氏も近世語の論考を寄せられた。他に、紙谷栄治、佐竹秀雄、大鹿薫久の諸氏から、いずれも現代語についての論考が寄せられた。偶然の結果ではあるが、近世・現代の特集のようにもなった。
- ▽ 山内貴子氏の論考は追記にもあるように、卒業論文をまとめ直したものである。卒業論文をまとめる方々の励みともなれば幸いである。
- ▽ 第四十一輯は十二月末の締切りで、国文学の論考を中心として刊行される予定である。よろしく、労作を御寄せ頂きたい。

(前田 富祺)

投稿規定

- 直接購読者は投稿することができる。
- 原稿の内容は国語・国文学、国語教育に関するものであること。分量は四百字詰原稿用紙三十枚以内とする。
- 原稿の送り先は「〒五六一〇 豊中市待兼山町一 大阪大学文学部国文学研究室内、語文編輯委員」宛。
- 原稿の採否は編輯委員に一任のこと。
- 採用しなかった原稿は返送料が添付してあれば返送に応ずる。
- 一括購読者が投稿する際には代表者から紹介せられたい。

- ◆雑誌の寄贈・交換・購読について
- 雑誌の寄贈・交換・購読は「〒五六〇 豊中市待兼山町一 大阪大学文学部国文学研究室宛に願いたい。」

(振替 大阪 三十四三三三〇)
(電話 〇六(八四四)一五一一)

ISSN 0387-4494

¥ 600

発行所 〒542 大阪市南区南船場4-10-14 文進堂 振替大阪112730番 電話(06)(251)1990番
編輯者 〒560 大阪府豊中市待兼山町1 大阪大学文学部国文学研究室 代表 宮地 裕